

尚友会だより

第3号

尚美学園大学尚友会会報第3号

【発行日】平成29年7月1日

【発行者】尚美学園大学尚友会

〒350-1110

埼玉県川越市豊田町1-1-1



尚友会会長
高埜 雅之

尚友会会員の皆様へ

平成29年3月22日、尚美学園大学・大学院学位授与式が尚美学園大学「2000年記念館」で厳かに行われ、多くの学生が社会に旅立ちました。また、4月1日には入学式が行われ、フレッシュな新入生が仲間に加わりました。両日とも、尚友会の会長として祝辞を述べる機会をいただきましたが、大学関係者の皆様には、この場を借りてお招きいただいたことに御礼申し上げます。

さて、尚友会は、校友会組織として平成26年に誕生してから3年目を迎えました。そして、今年度より同じ学校法人である、尚美ミュージックカレッジ専門学校と同窓会組織「尚美同窓会」との連携が始まりました。創立92年の歴史ある尚美学園は、多くの諸先

輩を世に送り出しましたが、それぞれが社会の多様な分野で活躍されています。今後は「オール尚美」を合言葉に連携を深めていきたいと思っております。

今日、日本の大学は少子化の影響を受け、様々な変化を求められています。母校の発展のためにも、教育活動や学生募集に対する支援が必要となっています。そのため、尚友会では本年も学生に対し教育シンポジウムや就職フォーラムなどを開催していきます。また、地方都市における懇親会の開催、社会活動として演奏会やイベントなどの支援をしております。そして、学園祭当日にホームカミングデー（卒業生が母校に帰る日）として大学にて総会・懇親会を行います。皆様のご参加、またご意見などもお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。

Topic 1

“第3回定期総会&ホームカミングデー”のご案内

「尚友会」は、尚美学園大学・大学院在学学生、同卒業生・修了生、及び尚美学園短期大学卒業生並びに現教職員・旧教職員で組織されています。総会は、尚友会の最高議決機関であり、「尚友会」の事業報告および事業計画、予算などについて審議されます。総会後には、軽食を供する懇親会も予定しておりますので、万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。



尚、総会当日は「尚美祭」も開催しております。

お仲間・ご家族お誘い合わせの上、お越しくださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先：
尚美学園大学 学生課「尚友会担当」
TEL: 049-246-2127

- 日時：2017年10月21日（土）13：30 開会
- 会場：尚美学園大学 新本部棟1階 学生ラウンジ
※スクールバスのご利用は、尚美祭スクールバスダイヤをご参照ください。
[大学ホームページ > 交通アクセス > バス時刻表 > 尚美祭ダイヤ]
- 内容：【第1部】総会 【第2部】懇親会



Topic 2 尚友会 助成金交付事業

会員が開催する“親睦会・イベント・演奏会etc.”を応援します！

「尚友会助成金交付規程」に基づいて、助成金の交付を行います。希望する会員は、事務局（大学学生課）まで、メールまたはお電話でお問合せの上、助成金交付申請書をご請求ください。[E-mail : gakusei-ml@s.shobi-u.ac.jp 電話 : 049-246-2127]

●交付対象

本会会員が主催または共催する次に掲げる事業

- (1) 本会正会員及び客員会員を対象とする会合、親睦会等の開催
- (2) 本会会員及び一般を対象とするイベント、演奏会等の開催
ただし、広く尚美学園大学及び本会のアピールを行うことを条件とします
- (3) その他、本会会員の知識・技術の向上を支援するもの

●申請手続

事業開催日の1カ月前までに、所定の「助成金交付申請書」に企画書や開催要項等を添付して提出してください。（同一の本会会員もしくは支部または団体等につき、年1回限り。先着順とし、当該年度の予算額に達した場合は募集を停止します。）

●事業報告

事業終了後2週間以内に、所定の「助成金使途報告書」に事業実施内容が分かる写真と配布資料等を添付して提出してください。（写真及び配布資料等は、ウェブサイト等に事業報告として掲載することがあります。）

●助成金交付

事業報告に基づいて、役員会の議を経て会長が助成金交付金額を決定します。（助成金交付金額は、別途定める基準によります。10,000円～100,000円）
ただし、後援・協賛等については、別途役員会で決定します。

●28年度の助成実績 ※それぞれ10,000円の助成を行いました。

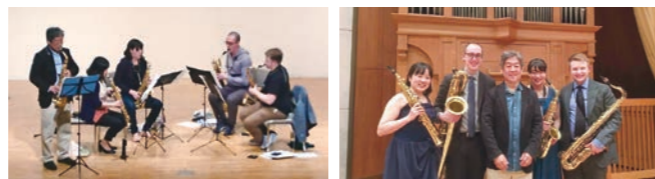
『子供たちの未来を守るコンサート』

平成 29年 2月 12日
北海道旭川市神楽公民館「木楽輪」
代表者 菅原 征信（'09.3 卒業生）



『Snow Pond Saxophone Quartet 1st Concert』

平成 29年 3月 29日・30日
29日/コンサートホールムーシケ（三重県四日市市）
30日/ルーテル市ヶ谷ホール（東京都）
代表者 湯浅 真帆（'14.3 卒業生）



Topic 3 会員通信～会員の方からの声をお届けするコーナー～

テーマ「尚美といえば〇〇〇」について語っていただきました！

卒業生



尚美学園短期大学 音楽学科
声楽専攻、1995年3月卒業
武田 夏子(旧姓:谷保)

「尚美といえば・・・
繋がりに」です。

私は都内の音楽高校出身で、人生において充実かつ大切な2年間を過ごした尚美学園短期大学を卒業してから22年が経ちました。今でもお世話になった先生方からアドバイスをいただいたり、その先生方に私の教え子が師事したり、教え子のうち5名が尚美学園大学を卒業したり、私も先輩や後輩と一緒に仕事を

したりと、尚美との「繋がりに」は続いています。

結婚後は宮城県で音楽教室経営や演奏活動を行っていますが、ピアノや歌のコンクールにも積極的にチャレンジしています。中でも「全国童謡歌唱コンクール」では、東北ブロック代表として全国大会に出場した事がきっかけで、私が住む栗原市のマスコットキャラクター「ねじりほんによ」の作曲と歌を担当させていただきました。

在学当時一番の思い出は、何とんでも「ミュージカル」。先輩や後輩と今でも「繋がりに」があるのは、当時他の音大ではおそらくなかったこの授業のお蔭。裏方・衣装・チケット販売に至るまですべてが学びで、達成感もひとしおですが、演技やダンスは初めての私たちに先生方はかなり厳しくて、いつも怒鳴られていた記憶が頭から離れません(笑)。今でも同窓会ではその思い出話が一番盛り上がりやすい。

音楽だけでなく、音響・映像・マスコミ関係やコンピュータースキルも学べる事が普通だと思っていましたが、時代を先取りした授業が実は異例だったのだと卒業して改めて思いました。お蔭で今、自分は音楽で仕事ができている・・・と言っても過言ではありません。

卒業生



大学院 芸術情報研究科情報
表現専攻、2012年3月修了
伊藤 綾子(旧姓:桜井)

「尚美といえば・・・
スタート地点！」です。

私は現在、主に少女をモチーフにした立体作品の制作を行っています。出来上がった作品は、二科展に出品したり、個展を開いたりして、いろいろな場で発表しています。

尚美学園大学では情報表現学科に入学し、卒業後は大学院に進学しましたが、大学に入学したときは、自分自身の今の姿はまったく想像して

いませんでした。ただ漠然と「何かつくる人になりたい」という思いを抱えて立体造形のゼミに入り、制作の基礎を学び、作品づくりに取り組んでいました。しかし、思い通りの表現ができず、なかなか進まないことも多々ありました。そのたびに、先生やゼミの仲間たちからもらうアドバイスや励ましに助けられ、いつしかたくさんの作品をつくることができるようになっていきました。今でも行き詰まると、そのときのアドバイスを思い出します。

制作を始めてもうすぐ10年になります。まだまだ未熟なところも多く、勉強することがたくさんありますが、「こういう作品をつくりたい！」と思ったときのドキドキ、ワクワクした気持ちを大切に、作品に対して真摯に向き合う姿勢を忘れず、より良い作品をつくれるようにチャレンジし続けたいと思っています。

この度は、尚友会だよりの編集担当者から、尚友会グッズの作成をするので、私の“葉”デザインを使いたいとお申し出をいただき、6点を尚友会会員の皆様にお届けすることになりました。今後どこかで私の作品を見ていただく機会がありましたら、どうぞよろしくお願いたします。

Topic 4 学生支援プロジェクト「就職セミナー」「OB / OG講演会」報告

尚友会では、「教育振興支援」事業を推進し、現役学生への様々な支援を行っています。今回はその第2弾として、キャリア・就職課が就職活動を控えた3年生を対象に開催している“就職セミナー”に、社会の一線で活躍中の卒業生をパネリストとして迎え、“社会人としての心構えや考え方について”をパネルディスカッション形式で講演していただきました。

卒業生それぞれの学生時代の思い出や就職活動のお話から始まり、現在の仕事について、大変なことや楽しいことなど、先輩ならではの実に豊富な話題を提供していただきました。また、印象的だったのが、これから就職活動に取り組む学生に対するアドバイスでした。「“自分が何をやりたいのか=目標”をクリアにし、常にその目標を意識して行動することが大事。周りに流されてはいけない。」という内容で、職種は異なるものの卒業生が異口同音に述べていました。学生たちは終始メモを取りながら真剣に先輩の話に耳を傾け、最後は積極的に質問をしていました。これから就職活動始める3年生にとって、真剣に向き合うきっかけになったようでした。



パネリスト (敬称略)

■11月24日(木)

- 紺井隆宏 株式会社Ray (イベント、映像制作) 勤務
- 奥村裕二 洋楽バー「STAY UP LATE」経営
- 白石英二 横河武蔵野FC事務局長・運営委員



■11月25日(金)

- 紺井隆宏 株式会社Ray (イベント、映像制作) 勤務
- 星野令子 エステサロン経営/NPO法人 コミュニティマネージャー
- 三橋亮太 株式会社I.D.D.WORKS (サッカー選手とチームのマッチングサイト) 代表取締役



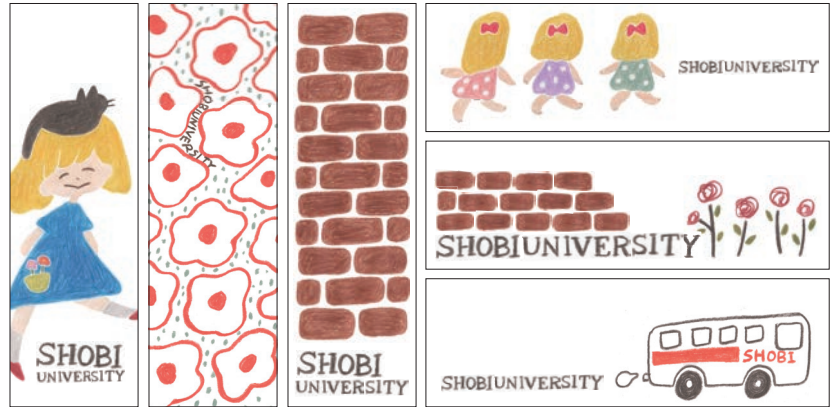
Topic 5

尚友会グッズ「ブックマーク (栞)」について

この度、尚友会の更なる認知度向上を目指し、尚友会グッズ第1弾として、オリジナルの「ブックマーク」を制作しました。

尚友会会員の皆さまにプレゼントします。

デザインの種類は全部で6種類。川越キャンパス、そして懐かしの上福岡キャンパスの両方をイメージしてデザインしていただきました。どのデザインが届くかは楽しみです♪



《作者紹介》

ブックマークのデザインは、尚友会会員である伊藤綾子さんをお願いしました。

伊藤さんは、尚美学園大学芸術情報学部情報表現学科卒業。2012年、同大学院情報表現専攻修了。大学院在学中から「二科展」彫刻部入選を続け、2016年には「第101回二科展」で特選に入選しました。今後ますますのご活躍が期待されています。

Topic 6

維持会費納入の御礼とお願い

平成28年度の維持会費納入にご協力いただきまして、ありがとうございました！

お陰様で、平成29年3月末現在〔合計110口、217,790円〕（口座徴収料金除く）が集まりました。引き続き、平成29年度もよろしくお願いいたします。

尚友会の事業は、入学時に納入していただく「終身会費」と卒業生や教職員の皆様から任意で納入していただく「維持会費」により運営されます。この維持会費の拡充により、現役学生への支援も手厚いものとなります。尚友会の掲げる『建学の精神である<智と愛>を継承し、会員相互の親睦向上を図るとともに、尚美学園大学の教育振興を支援し、もってその発展に寄与する』という目的をご理解いただき、ぜひ維持会費の納入にご協力をお願い申し上げます。

■お預かりした会費の用途である「尚友会事業」は以下の通りです。

【校友会事業】

- ①定期総会「ホームカミングデー」の開催
- ②会報「尚友会だより」の発行（年1回予定）
- ③学園祭への参加と後援会や学生との交流
- ④大学・各学部・学科主催行事への積極参加
- ⑤役員会等の運営

【助成事業】

- ①教育振興助成<教職資格課程支援やキャリア就職支援プログラムなど>
- ②学友会活動への助成<卒業生記念品事業など>
- ③尚美祭への助成<広告協賛など>

■平成29年度「維持会費」(年会費)の納入について

1. 維持会費は、一口：2,000円です。
2. 維持会費は、年会費として会計年度（4/1～翌年3/31）毎に収納いたします。
3. 納入方法は、郵便局（ゆうちょ銀行）からの払込みでお願いいたします。

※同封の「払込取扱票」に送金額を添えて払込みください。（手数料は不要です）

※ゆうちょ銀行のATM（払込み機能のあるものに限ります）でもご利用いただけます。

※払込み「金額」の記入に加え、通信欄に「住所・氏名」及び卒業生は「学籍番号・学科名」、旧教職員は勤務時の「所属部署」を明記してください。

※現教職員の皆様には、別途学内でご案内いたします。

編集後記

今回も様々な方にご協力いただきながら、尚友会だより第3号を無事に発行することができました。そして今回、はじめての尚友会オリジナルグッズとして「ブックマーク (栞)」を作りました！皆様には、どの絵柄が届きましたでしょうか。

「栞」は、「枝折る（しおる）」が名詞化された言葉だそうで、木の枝を折って帰路の道しるべにすることをそう呼んでいたそうです。

人生の岐路に立った時、同窓生の集まる「尚友会」が人生の“道しるべ”のような存在になることを願って……。

【尚友会連絡先】

〒350-1110 埼玉県川越市豊田町1-1-1
尚美学園大学 尚友会担当：049-246-2127（学生課直通）
E-mail: gakusei-ml@s.shobi-u.ac.jp

会員の皆様へ

尚友会に対するご意見・ご要望をお寄せください。卒業生の皆様は住所等連絡先の届出や変更などの情報もお寄せください。

●平成27年度事業報告

【尚友会事業】

- ・第1回定期総会開催 [平成27年10月24日(土)] (参加者数:44名)
- ・役員会開催 [第1回:平成27年5/17(日)、第2回:7/12(日)、第3回:9/6(日)、第4回:11/28(土)
第5回:平成28年1/16(土)、第6回:3/21(月・祝)]

【広報活動事業】

- ・12月24日「尚友会だより」創刊号発行(配布部数:卒業生11,129、在学生約2,000、教職員約200)

【大学・各学部・学科主催行事への参加】

- ・平成27年度入学式、学位授与式、情報表現学科卒業制作展、音楽表現学科定期演奏会、卒業演奏会等に参加

【助成事業】

- ・尚美祭への助成(パンフレット広告)
- ・教育振興助成事業 平成28年2月13日(土)「第1回教育シンポジウム」開催
川越市・久喜市教育委員会指導主事、野田市特別支援学校教諭、江東区立小学校教諭ら4名(全員卒業生)を招いて、
教職課程を履修している学生に対して実施(参加者:12名)

●平成28年度役員

| | | | |
|---------|------------------|---------|--------------------|
| 名 誉 会 長 | 久保 公人 (尚美学園大学学長) | 理 事 | 松田 有司 (大学1期生) |
| 会 長 | 高埜 雅之 (短大1期生) | 理 事 | 山下 友子 (短大18期生) |
| 副 会 長 | 小山内 仁 (短大6期生) | 理 事 | 市川雄一郎 (大学2期生) |
| 副 会 長 | 高麗 秀純 (短大8期生) | 監 査 | 富山 和幸 (短大6期生) |
| 理事(会計) | 高井 康子 (短大8期生) | 幹 事 長 | 柳沼 雅彦 (尚美学園大学事務局長) |
| 理 事 | 白石 英二 (大学1期生) | 副 幹 事 長 | 本間 英知 (尚美学園大学学生課) |

●平成28年度事業計画

【尚友会事業】

- ・定期総会 平成28年10月23日(日)
- ・役員会 年6回開催(5月、7月、9月、11月、1月、3月) 必要に応じて、三役会・事業担当者会議開催

【広報活動事業】

- ・会報「尚友会」だよりの発行(年2回予定)、大学・各学部・学科主催行事への積極参加、学園祭への参加

【助成事業】

- ・教育振興助成事業 キャリア就職支援プログラム(11月開催予定)、学友会助成(卒業記念品等)

●平成27年度決算・28年度予算

【収入の部】

(単位:円)

| 科 目 | 27年度予算 | 決 算 | 28年度予算 | 備 考 |
|--------|-----------|-----------|------------|---------------|
| 設立準備金 | 5,000,000 | 5,000,000 | 0 | |
| 会費 | 0 | 0 | 12,400,000 | @20,000円×620名 |
| 維持会費 | 0 | 0 | 600,000 | @2,000×300名 |
| 寄付金 | 0 | 0 | 0 | |
| その他 | 0 | 64 | 427 | 利息等 |
| 合 計 | 5,000,000 | 5,000,064 | 13,000,427 | |
| 前年度繰越金 | 0 | 0 | 727,941 | 現金・預金 |
| 総 計 | 5,000,000 | 5,000,064 | 13,728,368 | |

【支出の部】

| 科 目 | 27年度予算 | 決 算 | 28年度予算 | 備考 |
|-----|-----------|-----------|------------|------------------------|
| 本部費 | 1,000,000 | 1,419,876 | 1,360,000 | 消耗品、旅費交通費、印刷製本通信費、他 |
| 事業費 | 2,500,000 | 2,635,601 | 3,700,000 | 総会運営、尚友会だより発行、尚美祭広告 |
| 助成費 | 500,000 | 216,646 | 4,500,000 | 教育支援、就職支援、学友会支援、イベント助成 |
| 予備費 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | |
| 総 計 | 5,000,000 | 4,272,123 | 10,560,000 | |

【収支の部】

| 科 目 | 27年度予算 | 決 算 | 28年度予算 | |
|-----|-----------|-----------|------------|--------|
| 収 入 | 5,000,000 | 5,000,064 | 13,728,368 | |
| 支 出 | 5,000,000 | 4,272,123 | 10,560,000 | |
| 総 計 | 0 | 727,941 | 3,168,368 | 次年度繰越金 |

音楽表現学科

2018年4月リニューアル! 3つの新専攻が誕生し、新たに9専攻としてスタート
音楽を中心に捉えながら、広い分野の学びも実現

NEW

～一流の音楽家を養成する～
ヴィルトゥオーゾ専攻



- ◆特別プログラムによるハイレベルなレッスン
- ◆コンクールやオーディションで結果を出せる演奏力を磨く
- ◆学費免除やダブルレッスンの特典

NEW

～学びながら将来を決める～
音楽教養専攻



- ◆“音楽が好き”なら音楽活動の経験を問わない
- ◆広範囲でマニアックな音楽知識を修得できる
- ◆ Semesterごとに楽器を変えながら実技体験を積める

NEW

～教員を目指す人のための～
音楽教育専攻



- ◆豊富な現場体験を通して音楽教員としてのスキルを磨く
- ◆必修の副科実技により実際の教育現場に求められる力を養う
- ◆教員採用試験の合格に向けた対策カリキュラムも充実

ピアノ専攻



個性を尊重した指導をモットーにピアニストから指導者まで多彩な人材を育成

声楽専攻



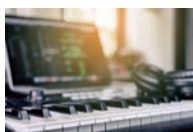
鋭い感性とプロとしての表現方法を修得し、豊かな表現のスペシャリストを育成

管弦打楽器専攻



個々の演奏技量を高めながら、集団のなかでも多様な表現ができる人材を育成

作曲専攻



最先端の芸術表現と理論・実践を学び、魅力的な作品を創作する人材を育成

ジャズ専攻



基礎理論と実践的な技術を学び、世界を舞台に活躍するミュージシャンを育成

ポップス専攻



幅広い音楽シーンに応える演奏力を養い、創造力あふれるミュージシャンを育成

総合政策学部

2018年4月リニューアル! 学びと実社会や進路が直結した2学科5コース

<総合政策学科> 幅広く社会を捉える3コースで進路や興味に合わせた学習が可能

～社会を知り人の役に立つ方法を学ぶ～
公共・社会貢献コース



法律・政治をメインに学び、公務員試験を視野に、行政や教育・福祉などの分野で活躍できる人材を育成

～企業を発展させる経営力を磨く～
経営プランニングコース



経済・経営をメインに学び、経営の知識とセンスを磨き、起業や会社経営の分野で活躍できる人材を育成

～ビジネスで求められる実践力を養う～
ビジネスプロフェッショナルコース



社会・コミュニケーションをメインに学び、ハイレベルな顧客サービスを提供できるビジネスパーソンを育成

<ライフマネジメント学科> 文化・スポーツの実践力を身につける2コース

～芸術・文化のプロモーションや企画力を修得～
アート&カルチャーコース



現代の社会生活に結びつく芸術や文化を学び、優れたサービスやコンテンツなどの企画・開発ができる人材を育成

～スポーツを通じて健康を考え、社会を動かす～
スポーツコース



- *スポーツとウェルネス
身体に関する総合的な知識と理解を深め、指導や実践に活かせる人材を育成
- *スポーツマネジメント(ビジネス・メディア)
スポーツをビジネスとメディアの視点から分析し、将来の展開を考える人材を育成